

【議 題 3】

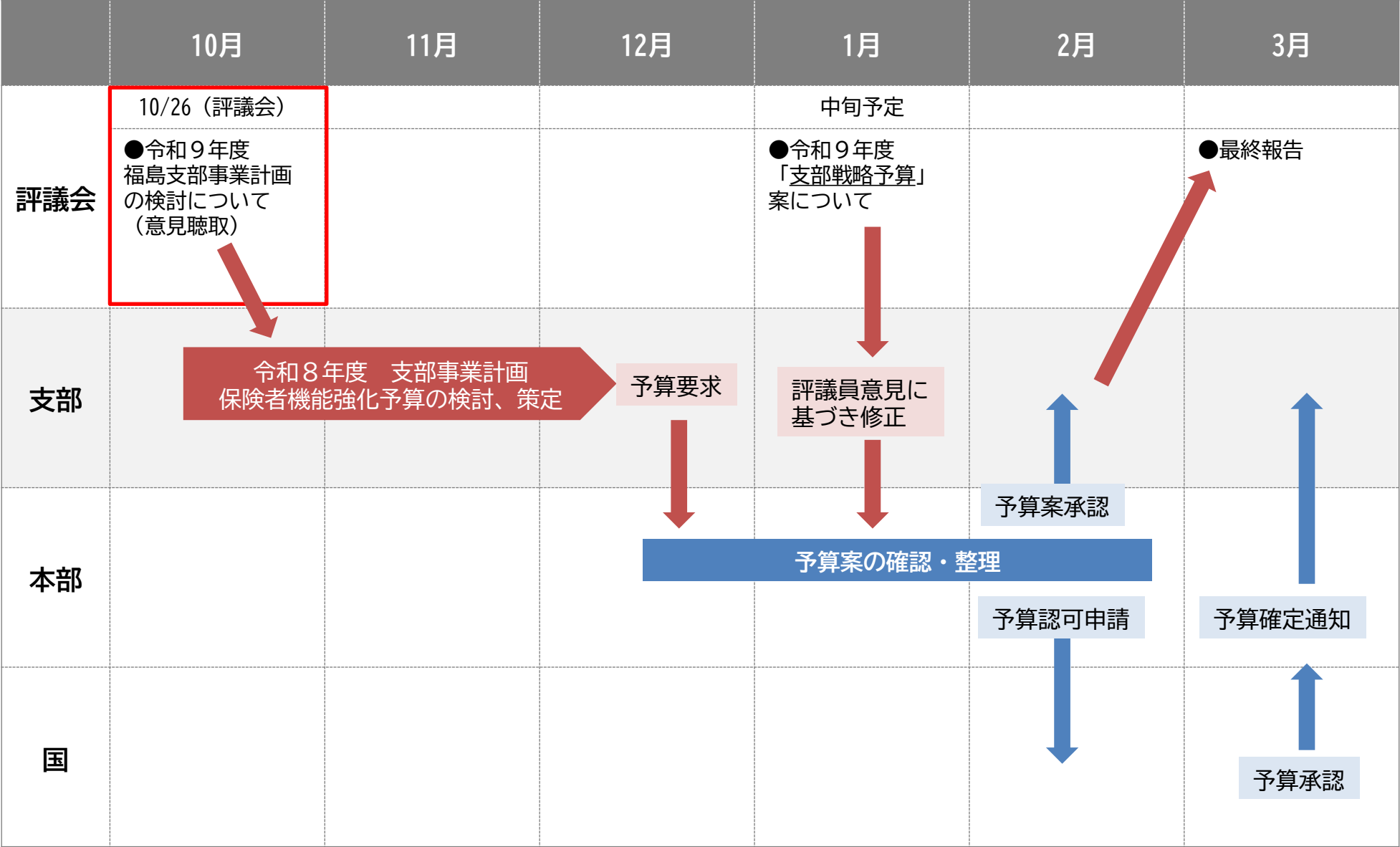
令和9年度 事業方針について

- 令和9年度に向けて、地域の課題に即した事業展開を進めていくため、各支部では医療費情報や健診情報の分析を行っており、本日は福島支部の課題と現時点での素案をお示しいたします。
- 今後、本部が示す予算額と本日いただくご意見を踏まえ、事業計画と予算案を策定し、1月の評議会でご審議いただく予定です。

「事業主・被保険者・学識経験者」それぞれのお立場より以下の視点からご意見をいただけますと幸いです。

- ・ 今まで実施してきた事業の継続に対するご意見
- ・ 改善が必要と考えられる事項に対するご意見
- ・ 新たな切り口のご提言

支部事業計画・予算策定、予算認可までのスケジュール

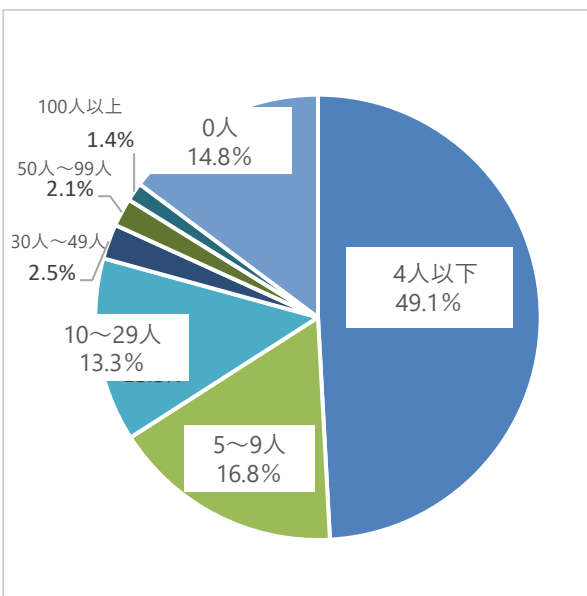


適用状況について

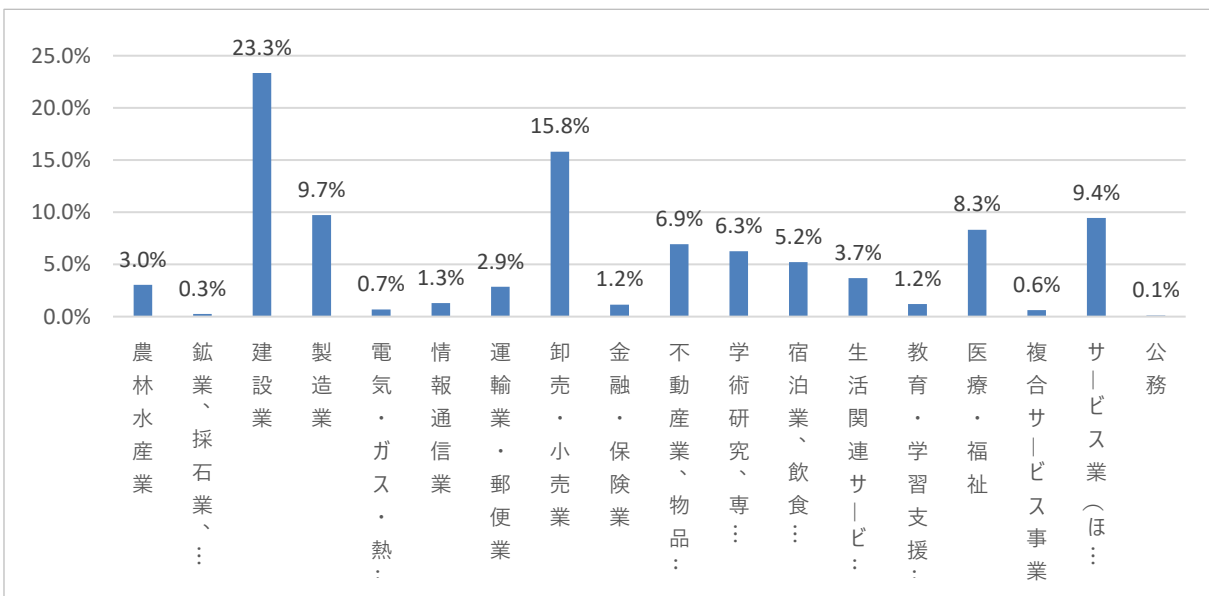
【年度末時点】

年度	事業所数	加入者数（人）		被保険者数（人）		被扶養者数（人）		扶養率（%）
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	
R4	37,361	630,744		401,637		229,107		0.57
		319,153	311,591	235,786	165,851	83,367	145,740	
R5	37,745	620,511		400,239		220,272		0.55
		313,278	307,233	232,501	167,738	80,777	139,495	
R6	37,733	609,822		398,994		210,828		0.528
		307,746	302,076	229,551	169,443	78,195	132,633	
R7	37,791	595,344		397,541		197,803		0.51
		300,625	294,719	227,067	170,474	73,558	124,245	

■事業所規模別 構成割合（R8年8月時点）



■事業所業態別 構成割合（R8年8月時点）

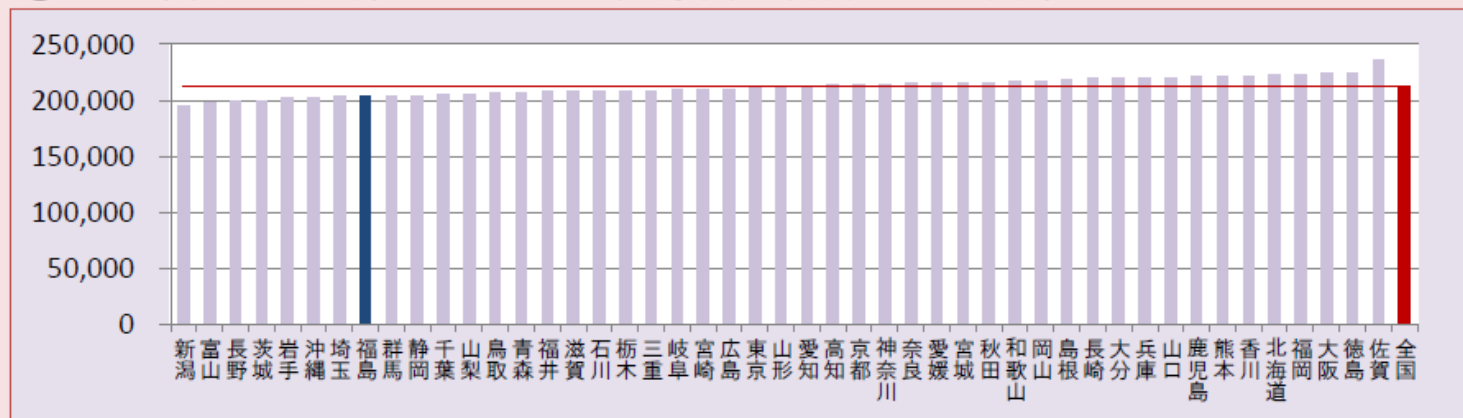


1人あたり医療費について

福島支部の医療費は、全国平均を下回る。

①2024年度の全支部の1人あたり医療費（合計）と全国平均

（円）



②2021年度から2024年度の自支部の各種1人あたり医療費と全国平均（円/人）

	年度	合計	入院	入院外 +調剤	（再掲） 調剤	歯科	その他
福島支部	2021	186,178	49,356	113,711	37,609	19,148	3,963
	2022	196,747	49,995	123,520	38,602	19,328	3,904
	2023	201,189	52,088	125,312	42,049	19,655	4,134
	2024	203,380	54,776	124,056	44,805	20,345	4,203
全国平均	2024	212,946	55,679	128,530	44,036	23,307	5,429

（データソース：協会けんぽの都道府県支部別医療費の状況のバックデータ
（ホームページ公表資料）から年齢構成を標準化した1人あたり医療費を算出）

福島支部の1人当たり医療費の特徴

■疾病大分類別 1人当たり医療費の地域格差指数-1の寄与度（入院）

統計年度	感染症及び寄生虫症（入院）	新生物（入院）	血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害（入院）	内分泌、栄養及び代謝疾患（入院）	精神及び行動の障害（入院）	神経系の疾患（入院）	眼及び付属器の疾患（入院）	耳及び乳様突起の疾患（入院）	循環器系の疾患（入院）	呼吸器系の疾患（入院）
2023	-0.003	0.004	0.000	-0.003	0.004	0.004	0.001	-0.001	-0.018	-0.001
2024	-0.001	0.006	0.001	-0.002	0.002	0.001	0.003	0.000	-0.018	-0.001
2025	-0.001	0.002	-0.002	-0.003	0.002	-0.001	0.002	-0.001	-0.022	0.004

統計年度	消化器系の疾患（入院）	皮膚及び皮下組織の疾患（入院）	筋骨格系及び結合組織の疾患（入院）	腎尿路生殖系系の疾患（入院）	妊娠、分娩及び産じょく（入院）	周産期に発生した病態（入院）	先天奇形、変形及び染色体異常（入院）	他に分類されないもの（入院）	損傷、中毒及びその他の外因の影響（入院）	特殊目的用コード（入院）
2023	-0.003	-0.001	-0.008	-0.003	0.004	-0.003	-0.004	0.000	-0.004	0.001
2024	-0.001	-0.001	-0.004	-0.002	0.001	-0.002	-0.001	0.001	-0.003	0.001
2025	0.001	-0.001	-0.009	-0.001	0.001	-0.002	-0.002	-0.001	-0.005	0.000

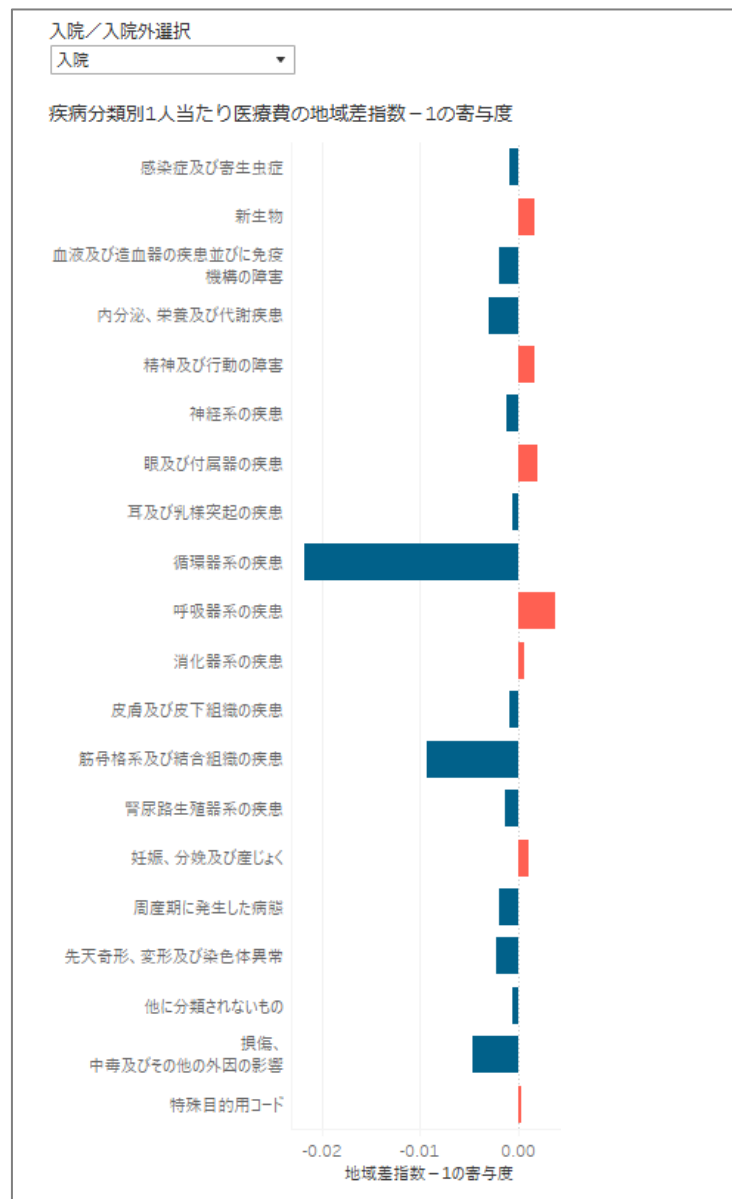
■疾病大分類別 1人当たり医療費の地域格差指数-1の寄与度（入院外）

統計年度	感染症及び寄生虫症（入院外）	新生物（入院外）	血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害（入院外）	内分泌、栄養及び代謝疾患（入院外）	精神及び行動の障害（入院外）	神経系の疾患（入院外）	眼及び付属器の疾患（入院外）	耳及び乳様突起の疾患（入院外）	循環器系の疾患（入院外）	呼吸器系の疾患（入院外）
2023	-0.008	0.000	0.002	0.007	0.003	-0.002	-0.006	-0.001	0.021	-0.003
2024	-0.008	-0.002	0.002	0.006	0.003	0.000	-0.006	-0.001	0.019	-0.010
2025	-0.008	-0.002	0.004	0.003	0.003	-0.003	-0.005	0.000	0.016	-0.004

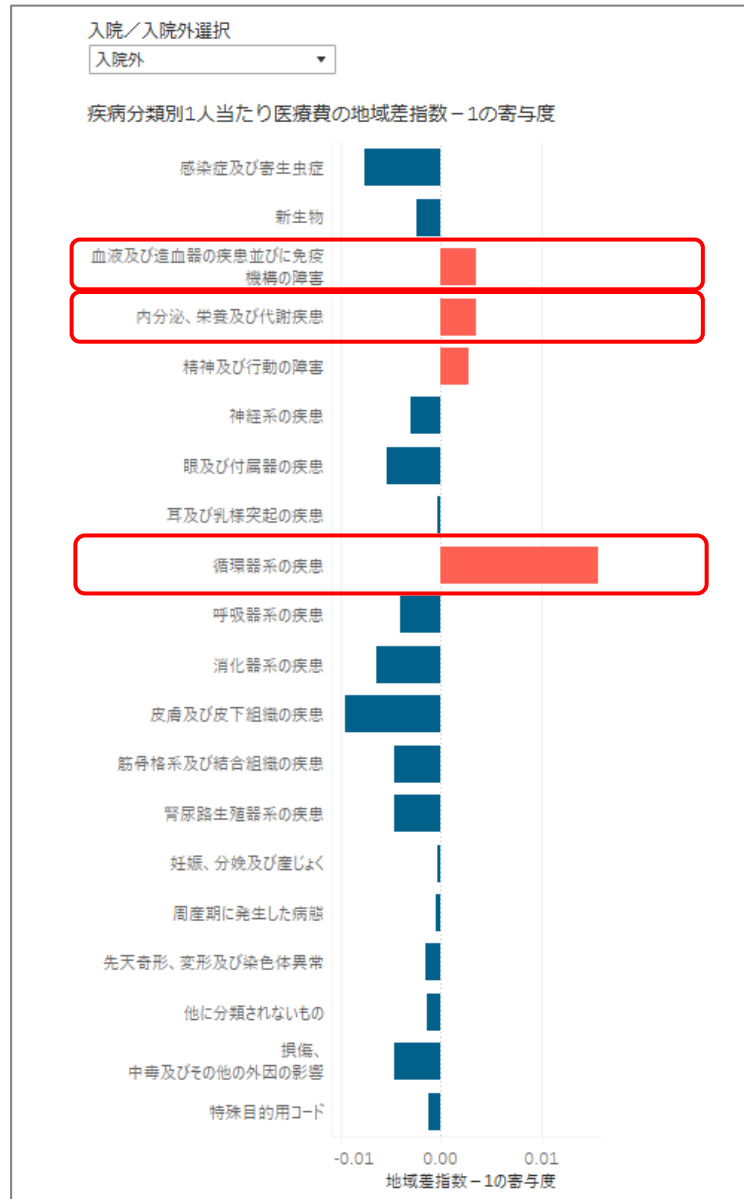
統計年度	消化器系の疾患（入院外）	皮膚及び皮下組織の疾患（入院外）	筋骨格系及び結合組織の疾患（入院外）	腎尿路生殖系系の疾患（入院外）	妊娠、分娩及び産じょく（入院外）	周産期に発生した病態（入院外）	先天奇形、変形及び染色体異常（入院外）	他に分類されないもの（入院外）	損傷、中毒及びその他の外因の影響（入院外）	特殊目的用コード（入院外）
2023	-0.006	-0.010	-0.003	-0.005	0.000	0.000	-0.001	-0.002	-0.005	-0.004
2024	-0.007	-0.010	-0.005	-0.004	0.000	0.000	-0.001	-0.002	-0.004	-0.001
2025	-0.007	-0.010	-0.005	-0.005	0.000	-0.001	-0.002	-0.001	-0.005	-0.001

※ 寄与度・・・医療費データ全体の増減に対して、各項目がどの程度影響したかの指標。プラスとなっている項目は医療費全体を増加させる方向に影響したことを示す。

【入院】

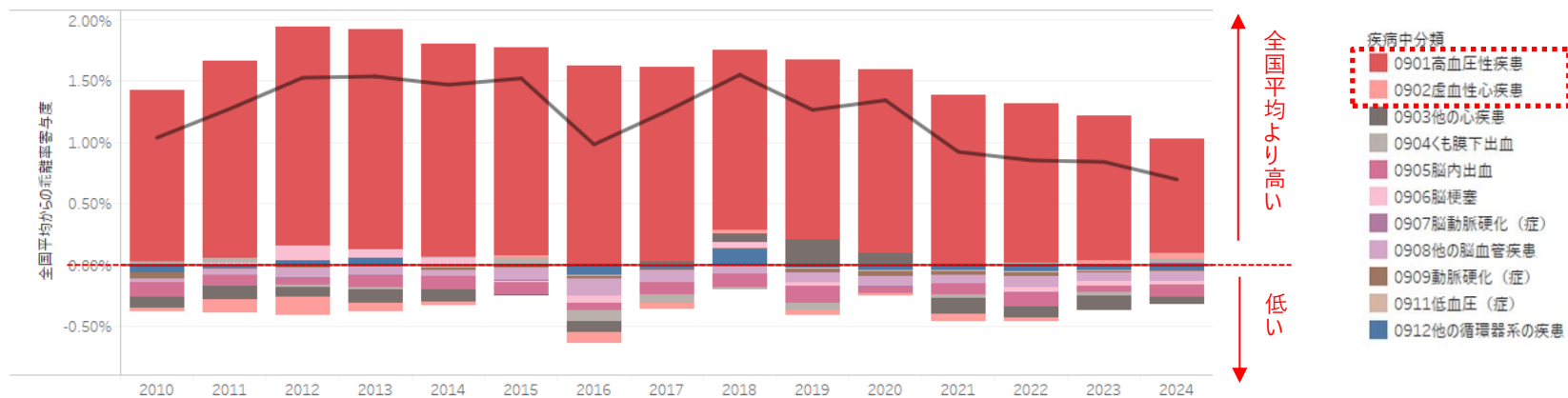


【入院外】

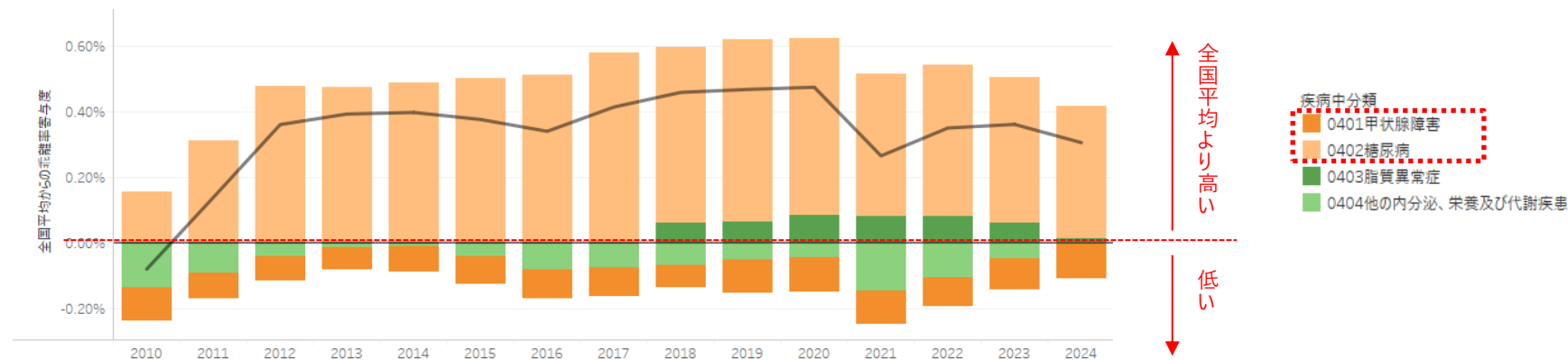


年齢調整の1人当たり医療費の全国平均からの乖離率（疾病中分類別） ※「疾病大分類」で全国平均からの乖離が大きい生活習慣に関連する3分類

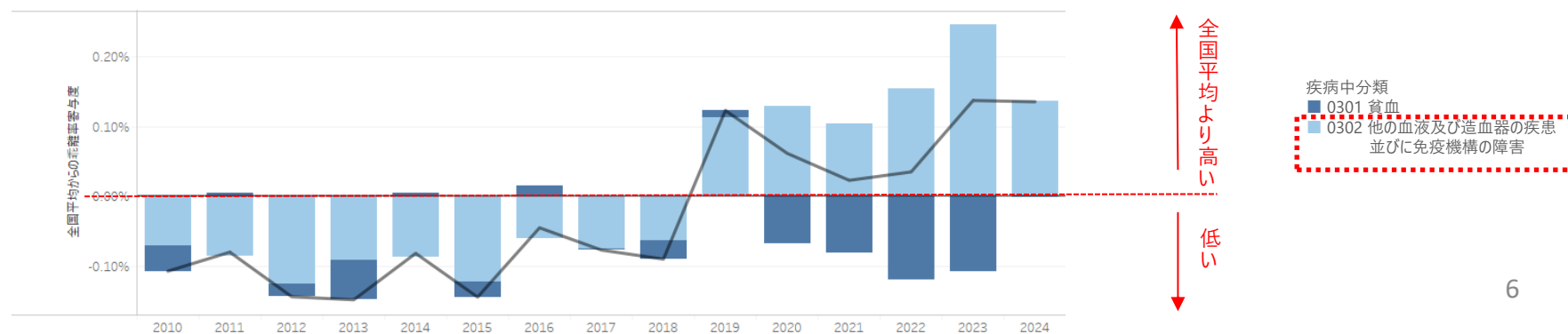
循環器系の疾患



内分泌、栄養および代謝疾患

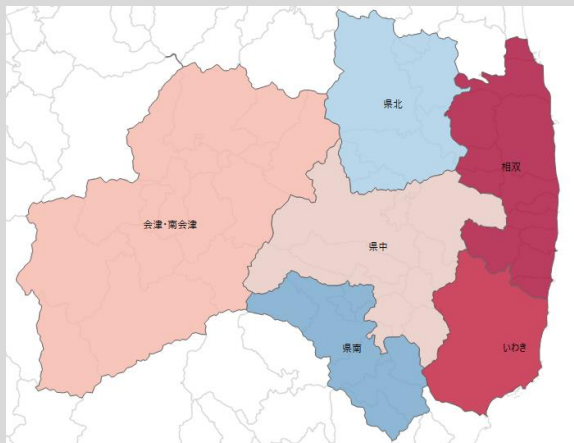


血液及び造血管の疾患

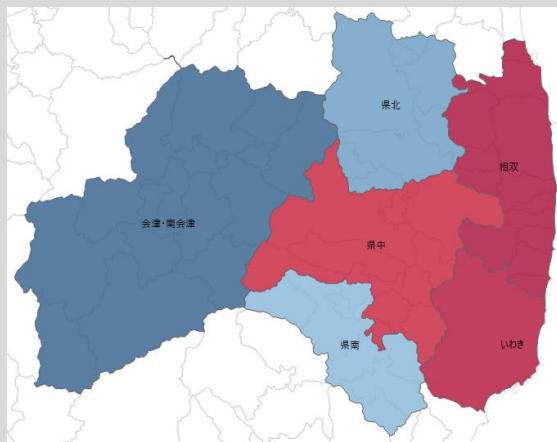


二次医療圏別 一人当たり医療費の地域差（全国平均との差）

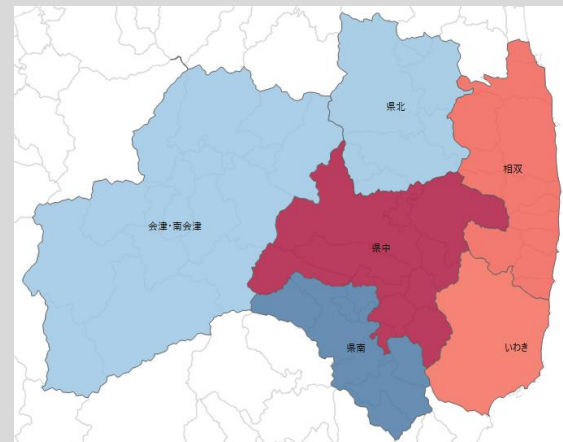
【循環器系の疾患】



【内分泌、栄養および代謝疾患】



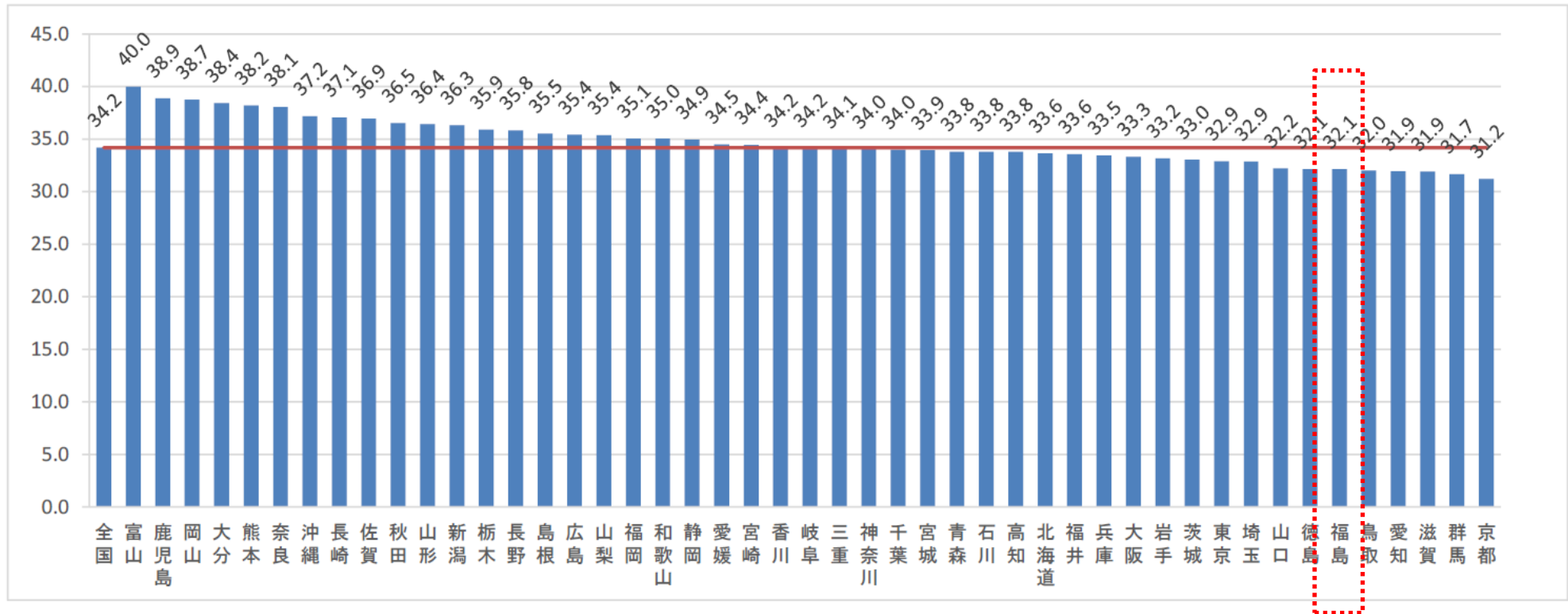
【血液及び造血器の疾患】



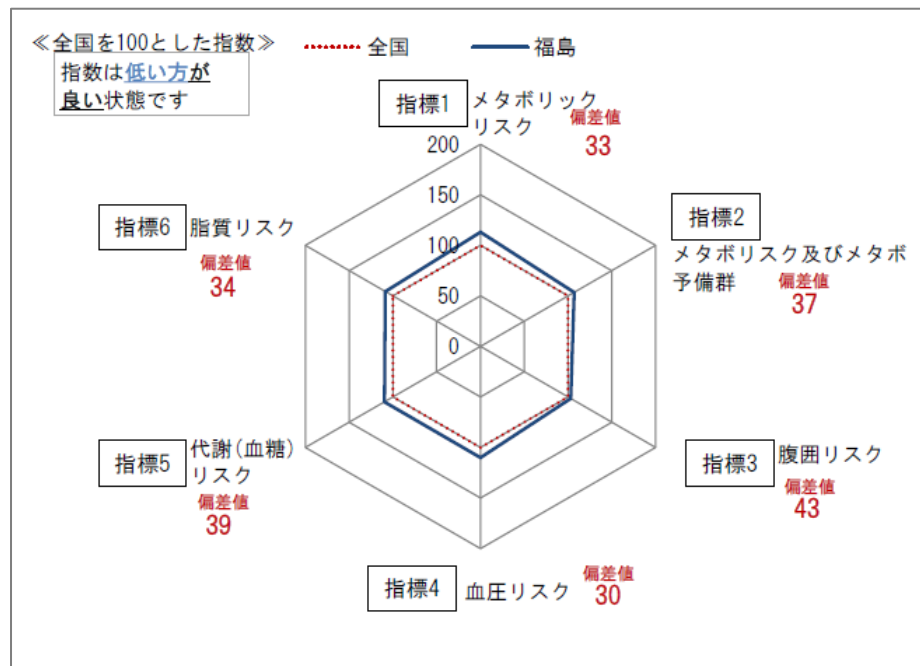
※赤色が濃いほうが、全国平均との乖離が悪い方に大きいことを示す

健診受診月から10か月以内の医療機関受診率（令和6年4月～令和7年3月健診受診分）

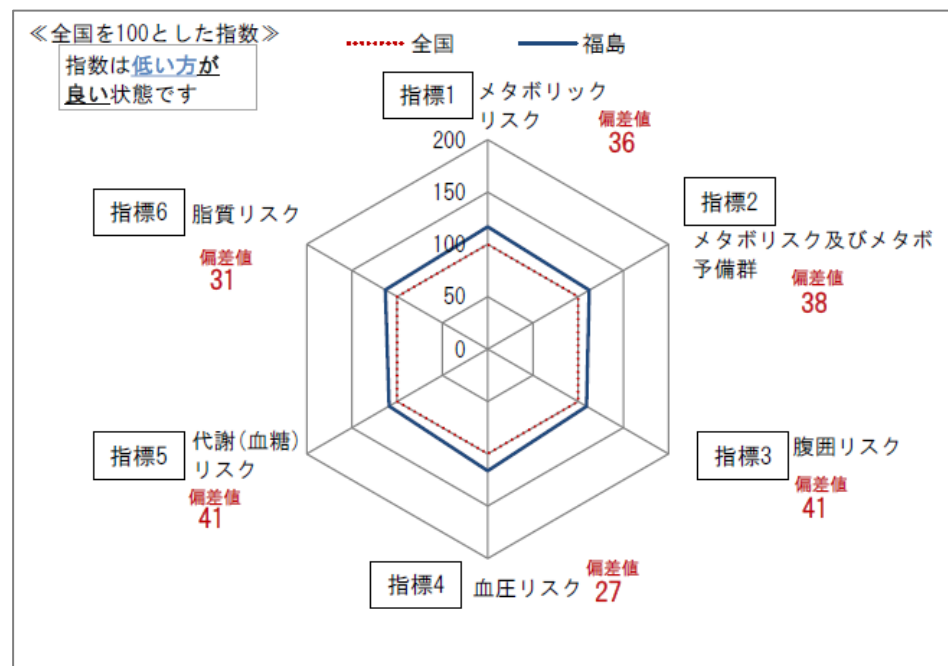
(%)



【男性】



【女性】



他支部との比較において、男女ともに生活習慣病リスク保有者の割合が高い項目が多い。

被扶養者の健診・保健指導について

●被扶養者 特定健診実施状況		令和5年度	令和6年度	令和7年度
特定健診	全国	28.3	29.4	29.4
	福島	27.4	29.3	29.6
	全国との差	-0.9	-0.1	+0.2

●被扶養者 特定保健指導実施状況		令和5年度	令和6年度	令和7年度
特定保健指導	全国	15.6	17.1	19.9
	福島	12.1	9.5	9.5
	全国との差	-3.5	-7.6	-10.4

特定健診受診率(市町村・被扶養者)

※黄色網掛け:福島県全体と比較し受診率が低い受診率

	R5	R6	R7
いわき	19.3%	23.7%	22.7%
南相馬	20.5%	17.4%	20.8%
相馬	25.8%	27.7%	27.4%
郡山	25.3%	28.6%	27.8%
喜多方	26.8%	27.4%	28.2%
二本松	28.9%	28.3%	33.4%
須賀川	31.9%	32.2%	34.4%
田村	30.9%	32.9%	32.0%
福島	31.7%	33.0%	34.8%
会津若松	31.7%	31.0%	32.8%
白河	33.1%	34.8%	38.8%
本宮	33.7%	32.4%	33.8%
伊達	35.7%	39.0%	38.6%

特定保健指導実施率(市町村・被扶養者)

※黄色網掛け:福島県全体と比較し受診率が低い受診率

	R5	R6	R7
いわき	4.6%	3.9%	13.1%
南相馬	11.6%	8.7%	9.7%
相馬	0%	2.8%	0%
郡山	13.4%	10.6%	3.7%
喜多方	2.0%	0%	0%
二本松	16.0%	8.1%	12.5%
須賀川	5.7%	6.8%	0%
田村	0%	2.6%	0%
福島	13.3%	10.9%	26.6%
会津若松	15.3%	8.8%	7.9%
白河	12.7%	7.4%	16.0%
本宮	8.3%	5.3%	14.3%
伊達	11.1%	11.1%	3.7%

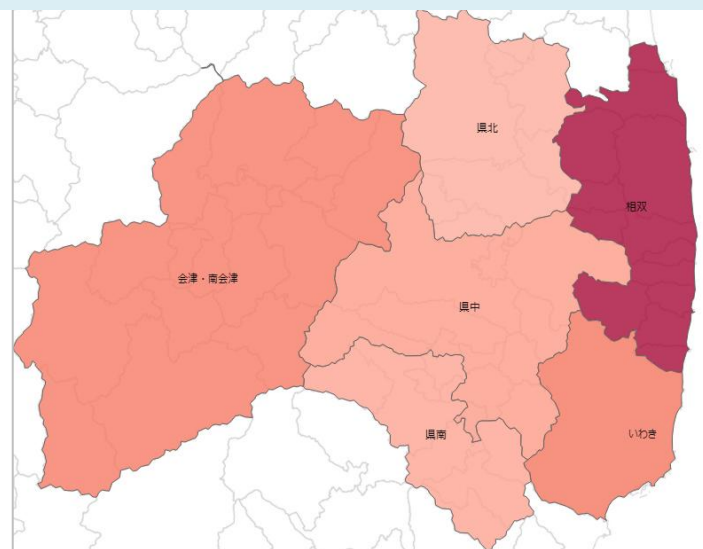
福島支部事業所（被保険者）の業態別 生活習慣病リスク／生活習慣

※被保険者の受診1,000人以上の産業大分類別に集計。年齢調整なし。

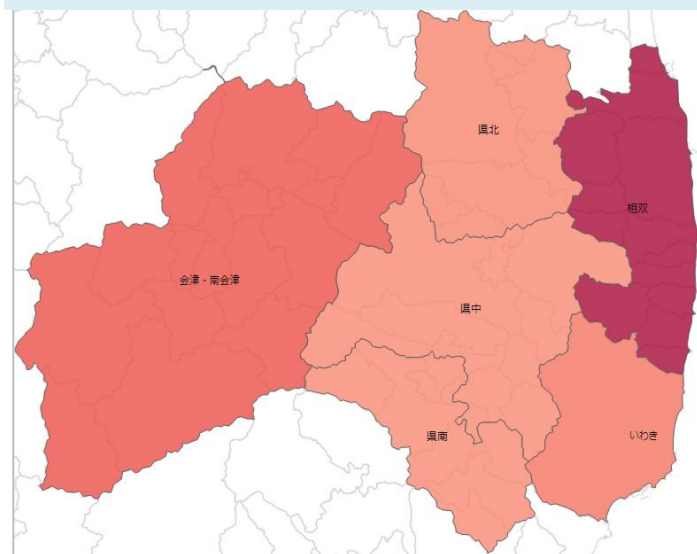
ワースト	1位	2位	3位	4位	5位
血圧リスク	その他の運輸業	道路貨物運送業	その他の対事業所サービス業	廃棄物処理業	総合工事業
	66.3%	65.4%	60.9%	60.6%	60.5%
脂質リスク	その他の運輸業	総合工事業	道路貨物運送業	金融・保険業	電気・ガス・熱供給水道業
	41.4%	39.4%	39.1%	37.7%	36.8%
メタボリックリスク	その他の運輸業	道路貨物運送業	総合工事業	電気・ガス・熱供給水道業	その他の対事業所サービス業
	30.2%	28.9%	26.2%	23.3%	23.2%
1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していない者の割合	繊維製品製造業	飲食料品小売業	職業紹介・労働者派遣業	医療業・保健衛生	対個人サービス業
	84.7%	82.5%	82.4%	82.3%	81.8%
日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していない者の割合	金融・保険業	繊維製品製造業	政治・経済・文化団体	複合サービス業	専門・技術サービス業
	75.7%	73.2%	71.9%	71.4%	71.3%
喫煙率	道路貨物運送業	職別工事業	廃棄物処理業	設備工事業	総合工事業
	48.6%	46.6%	41.5%	41.2%	40.6%

二次医療圏別 リスク保有率／生活習慣要改善者の割合（全国平均との乖離）

メタボリスク



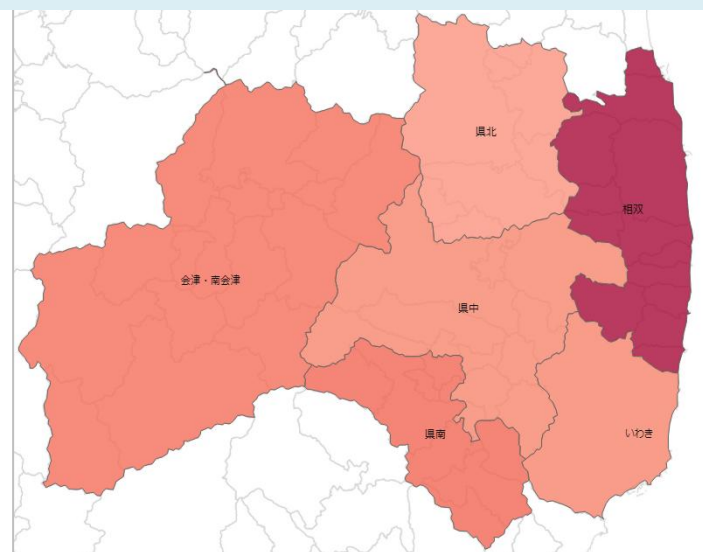
脂質リスク



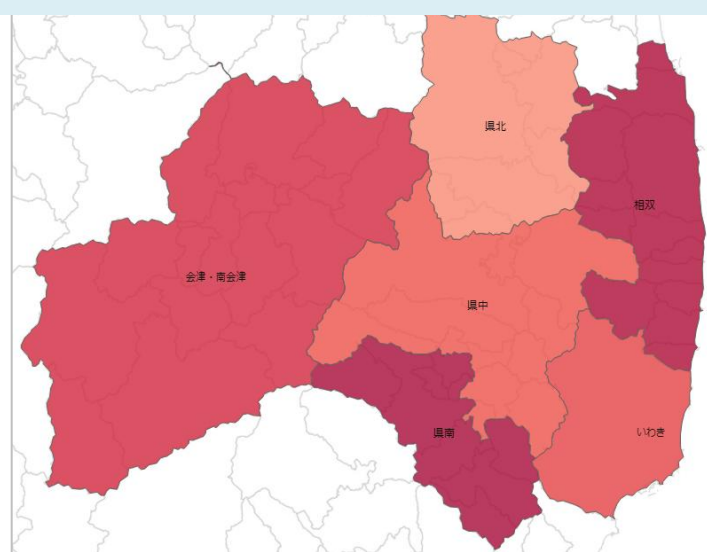
※男女計

※赤色が濃いほうが、全国平均との乖離が悪い方に大きいことを示す

血圧リスク



喫煙習慣の割合



課題 1

- 外来において「循環器系の疾患」「内分泌、栄養及び代謝疾患」にかかる一人当たり医療費が全国平均を上回っており、特に「循環器系の疾患」のうち「高血圧性疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」のうち「糖尿病」、「血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害」のうち「貧血以外の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害」にかかる一人当たり医療費が、全国平均を大きく上回っている。
- 重症化予防としての健診受診月から10ヶ月以内の医療機関受診率が全国平均を大きく下回っている。

課題 2

- 健診結果におけるリスク保有率について、男女ともに多くの項目で全国平均を上回っており、特に「メタボリックシンドローム」「血圧」「脂質」が高い。二次医療圏別では「相双」地域が高く、業態別では「運輸業」「建設業」が高い。
- 運動習慣の要改善者の割合について、県内全地域で男女ともに全国平均を上回っており、業態別では「繊維製品製造業」が他の業態に比べ高い。
- 喫煙習慣がある者の割合について、県内全地域で男女ともに全国平均を大きく上回っており、業態別では「運輸業」「建設業」が他の業態に比べ高い。

課題 3

- 被扶養者の特定健診受診率については、市町村別で「いわき市」「南相馬市」が特に全国・福島と比較し低い。
- 被扶養者の特定保健指導実施率が全国平均を大きく下回っており、市町村別では「須賀川市」「喜多方市」「相馬市」「田村市」の実施がない状況である。

【参考】令和 8 年度の主な取り組み（保険者機能強化予算に関するもの）

No.	区分	前年度からの継続	事業名／事業概要	実施状況	令和 9 年度継続の検討
1	広報全般	継続	【紙媒体による広報】 日本年金機構から毎月、全事業所宛てに送付される郵送物にチラシを同封	通年掲載	○
2		継続	【新聞等を活用した広報】 地方新聞の記事下広告および地方情報誌への掲載	新聞12月 CJMonmo9・12・3月	○
3		継続	【LINE公式アカウントを活用した情報配信】 健診・保健指導の日程を中心に、健康レシピ、健康コラムなど情報を配信	月2回配信	○
4		継続	【課題に関するビジョン広告およびWeb広告の実施】 ポピュレーションアプローチとして、地域の課題(禁煙・受動喫煙対策、特定健診、メタボ)に応じたWeb広告を行う。 広告媒体：Yahoo広告,TVer,Youtube Shorts	9月～配信開始	×
5		継続	【地域における健診リスク、特定健診受診に関する広報の実施】 リスクが高い地域の市政だよりを活用した広報の実施	南相馬市 封筒広告 福島県広誌広告 6月 いわき市政だより広告 7月	×
6	特定健診受診率の向上	継続	【小規模事業所加入者への生活習慣病予防健診の個別案内】 生活習慣病予防健診受診率が低い小規模事業所勤務者へ個別案内を送付	5月・9月に分け発送 計43,290件	○
7		継続	【協会主催の生活習慣病予防健診の集合型バス健診の開催】 生活習慣病予防健診実施機関の少ない県南・相双・会津地区での集団健診の開催(DM作成/会場使用料)	全18回 〈10月時点〉 11日程453名受診	○
8		継続	【事業者健診結果データの取得勧奨】 外部委託による事業所へのデータ提供勧奨、提供依頼書への切替えおよび健診結果(紙媒体)のデータ化「医療業」を対象とした訪問による事業者健診結果の取得勧奨（紙媒体のデータ化）	通年実施	○
9		継続	【被扶養者に対する協会主催の集団健診の開催】 福島支部主催の受診者負担のない「0（ゼロ）円健診」の開催 オプション検査の導入（眼底検査・骨粗しょう症検査）	全11市町村 67回開催予定 〈8月末時点〉 11市町村25回開催 1,575名受診	○

No.	区分	前年度からの継続	事業名／事業概要	実施状況	令和9年度継続の検討
10	保健指導実施率の向上・指導対象者の減少	新規	【特定保健指導の全委託実施】 専門機関での特定保健指導全委託業務（案内・初回から評価まで）の実施	通年実施 〈8月時点〉155件	○
11		継続	【健診日同日の保健指導の推進】 保健指導実施契約がない健診機関において、外部委託による遠隔での健診日当日実施	通年実施（2健診機関） 〈8月時点〉計79件	○
12	重症化予防	継続	【未治療者に対する受診勧奨】 医療機関の早期受診を促すチラシを作成し、健診機関による健診結果に同封	健診機関から3月に発送 29,710枚	○
13		新規	【外部委託を活用した受診勧奨】 医療機関への受診を促す一次勧奨を本部から発送後、未回答の者に対し外部委託を活用し二次勧奨を実施	〈9月時点〉 7,298件勧奨	○
14		継続	【健診日当日の医療職による受診勧奨】 健診日当日に医療職より医療機関への受診を促し、受診状況を福島支部に報告するハガキの手渡し	通年実施 〈7月時点〉541件勧奨	○
15	医療費適正化	継続	【職場のメンタルヘルスセミナー】 労働局、産業保健支援センターとの共催。後日アーカイブ配信を実施	9/3開催 アーカイブ配信中	○ （一部変更）
16	健康宣言 （フォローアップ）	継続	【情報提供】 事業所のごとの健康課題をまとめた事業所健康度レポートの送付 「ふくしま健康経営優良事業所」表彰事業所の取材・取組事例の作成、機関誌へ掲載し宣言事業所へ好事例紹介	レポート発送 年1回 取組事例 2社	○ （一部変更）
17		新規	【ポスター・ステッカーの作成、配布】 禁煙・排塩意識向上を目的としたポスターとステッカーの作成	10月～配布	×



No.	区分	前年度からの継続	事業名／事業概要	実施状況	令和9年度継続の検討
18	健康宣言 (フォローアップ)	継続	【取組支援】 出前講座の実施、健康度測定器（野菜接種度測定器50台）の貸出	出前講座 通年実施 健康度測定器の貸出 7月～翌年3月	○ (一部変更)
19		継続	【認定制度 運営】 福島県と共同で実施しているふくしま健康経営優良事業所の認定候補推薦に向けたWebアンケートの実施 	6～7月アンケート実施 認定：12月	○ (一部変更)
20	その他 保健事業	継続	【小学校における健康教室】 対面授業のほか、長期休暇前に正しい生活習慣をまとめたチラシの配布、健康情報動画の普及を行う。 (新規) 子供新聞を活用した保護者世代に向けた広報	対面授業実施2校 (残り4校実施予定) チラシ配布 冬休み前 いわき市・南相馬市予定	○ (一部変更)
21		新規	【地域を絞ったラッピングバス運用】 健診受診率の低いいわき市内（一部相双地区）において運用されるバス1台の全面ラッピングを実施	運用中 (～3月)	○ 対象地域 拡大予定

